

教員個人調書(文科省様式第4号)の記入要領

①履歴書(様式第4号その1) ②教育研究業績書(様式第4号その2)

24 教員個人調書 履歴書(別記様式第4号(その1))

履歴書は、学長及び当該申請に係る学部等において授業科目を担当する専任教員(当該申請等に係る研究科等において授業科目の授業を担当せずに研究指導のみを行う教員を含む)について作成してください。専任教員以外の教員及び助手については、この書類を作成する必要はありません。

※ 医科大学又は医学若しくは歯学に関する学部若しくは学部の学科の設置の認可を受けようとする場合、附属病院の長についてもこの書類を作成してください。

- (1) 「氏名」の欄については、印鑑登録証明書(印鑑登録証明書を有さない者については、旅券(パスポート))の記載と同じ氏名を記載してください。
- (2) 「生年月日(年齢)」の欄の年齢には、当該申請に係る学部等の開設時における満年齢を記入してください。
- (3) 「国籍」の欄には、当該教員が外国籍である場合にのみ国名を記入してください。
- (4) 「月額基本給(千円)」の欄は、「教員名簿[教員の氏名等]」(別記様式第3号(その2の1又はその2の2))に記載する「月額基本給」と整合させてください。
- (5) 「学歴」の欄について
 - ① 大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴(大学の別科及び専攻科を含む)を有する場合、全ての学歴(授与された学位及び称号を含む)を記入し、それ以外の場合には、最終学歴を記入してください。なお、博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得後退学」と記入してください。なお、学位の専攻分野については、授与された時期によって表記が異なりますので、正確に記入してください。
 - ② 学位については、付記された専攻分野の名称及び学位論文の題目を併記してください。
 - ③ 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格についても記入してください。この場合、登録番号等も併記してください。外国における資格にあつては、正確に記入するとともに、その資格の内容を日本語で併記してください。
 - ④ 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
 - ⑤ 外国の大学等の経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットと片仮名を併記し、国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱ってください。

(6) 「職歴」の欄について

- ① すべての職歴（自営業、主婦、無職等を含む）を記入するとともに、職名、職位等についても明記してください。
- ② 各職歴について在職期間を明確にし、現職については「現在に至る」と記入してください。
- ③ 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
- ④ 過去に大学設置・学校法人審議会（旧大学設置審議会を含む）で教員審査を受け、教員の資格があると認められた場合には、当該審査の時期、大学の名称、職位及び担当授業科目の名称（大学院にあっては、判定結果を含む）を記入してください。また、過去に高等専門学校の教員資格の認定を受けた場合には、当該認定の時期、高等専門学校の名称、職位及び担当授業科目の名称を記入してください。 文科省教員審査で前判定結果がある場合には記入してください
- ⑤ 大学教員の職歴については、主な担当授業科目を併記してください。

(7) 「学会及び社会における活動等」の欄について

- ① 「現在所属している学会」には、申請時において所属する学会の名称を記入してください。
- ② 学会及び社会における活動等のうち、専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。
- ③ 教育研究上の業績を有する場合、その内容を具体的に記入してください。

(8) 「賞罰」の欄には、公的機関、学会、出版社等からの表彰又は職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記入してください。

(9) 「職務の状況」の欄について

① 「現在の職務の状況」

ア 上段の「現在の職務の状況」の欄には、申請時現在における職務の状況について記入してください。

イ 「職名」については、大学等の教員の場合は、「教授」、「准教授」等の職位を記入してください。それ以外の職に従事している場合は、「取締役」、「理事」等の職名を記入してください。職名がない場合は「－」を記入してください。

ウ 勤務状況については、大学等の教員の場合は、担当授業科目を記入してください。それ以外の職に従事している場合は、職務の内容を簡潔に記入してください。

② 「開設後の職務の状況」

ア 下段の「開設後の職務の状況」の欄については、当該大学等に専任教員としての就任以降に、当該大学以外の職に従事する場合に記入してください。

イ 常勤、非常勤を問わず、定期的に従事する職については全て記入してください。

ウ 他大学等の兼任教員の場合は、「勤務先」に大学名、「職名」に兼任、「学部等又は所属部局の名称」に学部・学科名（全学共通の場合などは適宜わかるような表記）、「勤務状況」は週当たりの勤務日数を記入してください。

エ 大学以外の業務の場合は、従事する職に応じて実態がわかるように適宜記入してください。

オ 「名誉職」のような場合で、定期的な勤務のない場合は記入不要です。

カ 記入内容は以下の例を参照し、実態が明確になるように記入してください。

(例)	〔勤務先〕	〔職名〕	〔所属部局の名称〕	〔勤務状況〕
	株式会社△△	常勤	〇〇サブチーフ	4日／週
	〇〇弁護士事務所	常勤	所長	3日／週
	財団法人◇◇	非常勤	理事	1日／週

- (10) 「氏名」の欄は、印鑑登録証明書の記載と同じ氏名を本人が自署の上、印は、添付する印鑑登録証明書と同じ印を押印してください。印鑑登録証明書を有さない者については、旅券（パスポート）にした署名と同じ文字及び書体で自署してください（押印は不要）。
- (11) 当該教員が外国人である場合、母国語により記入して差し支えありません。この場合、訳文を添付してください。
- (12) 教員ごとの個人調書の位置を明確にするため、作成した履歴書の外縁に、当該教員の調書番号（本書 p.114 参照）を記したインデックスを付してください。

<作成例>

別記様式第4号 (その1)

(用紙 日本工業規格A4縦型)

印字可 教 員 個 人 調 書

履 歴 書			
フリガナ	フリガナ	性別	男
氏 名	○田 ○夫	生年月日 (年齢)	昭和○○年○月○日 (満○歳)
国 籍	—	現住所	〒○○○-○○○○ 神奈川県横浜市○○区○丁目○番○○
月額基本給	○○○ 千円		
学 歴			
年 月	事 項		
昭和○年 4月	○○大学○○学部○○学科 入学		
昭和○年 3月	○○大学○○学部○○学科 卒業 (○○学士)		
昭和○年 3月	○○大学大学院○○研究科○○専攻修士課程 修了 (○○修士)		
平成○年 3月	○○大学大学院○○研究科○○専攻博士後期課程 修了 (博士 (○○))		
職 歴			
年 月	事 項		
昭和○年 4月	○○大学○○学部○○学科 助手 (昭和○年6月まで)		
昭和○年 7月	△△大学□□学部□□学科 講師		
年 月		
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等			
現在所属している学会	日本○○学会, 日本□□学会, △△△学会		
年 月	事 項		
昭和○年 ○月	日本○○学会会員 (現在に至る)		
昭和○年 ○月	全国○○協議会会員 (平成○年○月まで)		
年 月		
賞 罰			
年 月	事 項		
平成○年 ○月	日本○○学会 ◇◇◇賞 受賞		
年 月		
年 月		
現 在 の 職 務 の 状 況			
勤 務 先	職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
※※大学	教授	○○学部□□学科	××概論, □□特別演習, □□特別講義
開 設 後 の 職 務 の 状 況			
勤 務 先	職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
△△大学	兼任	教養科目 (全学共通)	△△論
平成○○年 ○月 ○日		本人自署	印鑑証明と同一の印
			上記のとおり相違ありません。
			氏名 ○田 ○夫 印

25 教員個人調書 教育研究業績書（別記様式第4号（その2））

(1) 「氏名」の欄について

- ・印鑑登録証明書の記載と同じ氏名を本人が自署の上、印は、添付する印鑑登録証明書と同じ印を押印してください。印鑑登録証明書を有さない者については、旅券（パスポート）にした署名と同じ文字及び書体で自署してください（押印は不要）。

(2) 「研究分野」及び「研究内容のキーワード」の欄について

- ① 「研究分野」の欄には、科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。「研究内容のキーワード」の欄には、同表の細目を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。なお、分科レベルに該当がない場合は、適宜記入してください。

科研費細目表は最後のページに添付しています

(3) 「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄について

- ① 「事項」の項には、各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。
- ② 「年月日」の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。
- ③ 「概要」の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

④ 「教育上の能力に関する事項」の例

ア 「1 教育方法の実践例」について

- 授業外における学習を促進する取組、授業内容のインターネット上での公開等
- 司法研修所等の教育機関における教育経験

イ 「2 作成した教科書、教材」の例

- 授業や研修指導等で使用する著書、教材等

ウ 「3 教育上の能力に関する大学等の評価」

- 採用決定の際等における評価内容
- 各大学における自己点検・評価での評価結果
- 学生による授業評価、教員による相互評価等の結果

所属する又は過去に所属していた大学等から受けたご自身又は所属していたグループ等が受けた評価等を記入してください。

エ 「4 実務の経験を有する者についての特記事項」

- 大学から受け入れた実習生等に対する指導
- 日本薬剤師センター等の職能団体の依頼による研修指導等
- 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修
- 大学の公開講座や社会教育講座における講師，シンポジウムにおける講演等

オ 「5 その他」

- 大学教育に関する団体等における活動，教育実績に対する表彰等
- 国家試験問題の作成等

⑤ 「職務上の実績に関する事項」の例

ア 「1 資格，免許」

- 医師，歯科医師，薬剤師，獣医師，看護師，教員等の資格で担当予定授業科目に関連するもの

イ 「2 特許等」

- 特許，実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの

ウ 「3 実務の経験を有する者についての特記事項」の例

- 大学との共同研究
- 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績
- 各種審議会・行政委員会，各種ADR等の委員
- 行政機関における調査官等の官職
- 研究会・ワークショップ等での報告や症例発表
- 調査研究，留学，海外事情調査等
- 上記を裏付ける報告書，手引書，マニュアル，雑誌等

エ 「4 その他」

- 職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等
- 論文の引用実績等

⑥ 資格の証明書，雇用者や各種団体からの表彰・推薦文書等を必要に応じて添付してください。

(4) 「研究業績等に関する事項」の欄について

① 「研究業績等に関する事項」には，書類の作成時において未発表のものは記入できません。

② 「著書，学術論文等の名称」の項について

ア 研究等に関連する主要な業績を，「(著書)」，「(学術論文)」，「(その他)」の項目に適切に区分し，各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。

イ 著書については，書名を記入してください。

ウ 学術論文については，国際学術雑誌，学会機関誌，研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。学位論文については，その旨を明記してください。

エ その他については，総説，学会抄録，依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを，報告発表，座談会，討論等にあつては当該テーマを記入してください。

オ 美術関係等の業績として作品集を提出する場合は，別途1部提出してください。なお，作品集については，審査終了後に返却が可能ですので，提出時にその旨を申し出てください。

カ 査読付きの論文については，題名の後に「(査読付)」と記載してください。

- ③ 「単著・共著」の項には、当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」、著作者が複数いる場合には、監修、編集、編著、共著、部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記入してください。なお、学会発表等の場合は「一」を記入してください。
- ④ 「発行又は発表の年月」の項には、当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。
- ⑤ 「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」の項について
- ア 著書については、発行所を記入してください。
 - イ 学術論文等については、発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。
 - ウ 報告発表等の場合には、学会大会名、開催場所等を明記してください。
- ⑥ 「概要」の項について
- ア 当該著書等の概要を200字程度で記入してください。
 - イ 当該著書等が共著の場合には、当該著書の概要（200字程度）のほか、以下の事項を記入してください。
 - ・本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページ（本人の担当部分を抽出できない場合は、これらの代わりに担当部分を抽出できない理由を記入すること）。
 - ・本人の氏名（下線を付すこと）を含む著作者全員の氏名（多数にわたる場合は主要な共著者の氏名）（当該著書等に記載された順に記入すること）。
 - ウ 当該著書等が外国語で著されている場合、著書等名（共著の場合は本人担当部分の章、節、題名も含む）はその外国語で記入するとともに、（ ）書きで訳文を記入してください。当該著書の概要は日本語のみで構いません。

最後に添付している科研費細目表から選択して記入してください

別記様式第4号 (その2)

(用紙 日本工業規格A4縦型)

教 育 研 究 業 績				
				印鑑証明と同一の印
本人自署			年	月
氏名			日	
研 究 分 野		研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド		
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項				
事項	年月日	概 要		
1 教育方法の実践例				
2 作成した教科書, 教材				
3 教育上の能力に関する大学等の評価				
4 実務の経験を有する者についての特記事項				
5 その他				
職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項				
事項	年月日	概 要		
1 資格, 免許				
2 特許等				
3 実務の経験を有する者についての特記事項				
4 その他				
研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
1				
2				
3				
:				
(学術論文)				
1				
2				
3				
:				
(その他)				
1				
2				
3				
:				

別表2 系・分野・分科・細目表

(1)平成28年度科学研究費助成事業 系・分野・分科・細目表

備考欄において、「A」、「B」又は「C」が付されている細目は、全ての研究種目(審査区分「海外学術調査」を除く。)において、キーワードにより分割されたグループごとに第1段審査を行うので、これらの細目に応募する場合には、「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧(41頁～60頁参照)により、必ず「A」、「B」又は「C」を選択し、応募してください。

「※」の表示のある細目は、基盤研究(C)(審査区分「一般」)において、キーワードにより分割されたグループごとに第1段審査を行うので、基盤研究(C)(「審査区分「一般」)で、これらの細目に応募する場合には、「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧により、必ず「1」～「5」の分割番号を選択し、応募してください。また、「A」と「※」が併記されている細目は、必ず「A」を選択した後、「1」又は「2」の分割番号を選択し応募してください。

基盤研究(C)(審査区分「一般」)については、審査希望分野として、本表のほか「時限付き分科細目表」(40頁参照)に掲げる細目を設定しています。

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
総合系	情報学基礎	情報学基礎理論	情報学基礎理論	1001		総合系	デザイン学	デザイン学	デザイン学	1651	
			数理情報学	1002				生活科学	家政・生活学一般	1701	
			統計科学	1003					衣・住生活学	1702	
		計算基盤	計算機システム	1101			食生活学		1703	A	
			ソフトウェア	1102					B		
			情報ネットワーク	1103					C		
			マルチメディア・データベース	1104			科学教育・教育工学	科学教育	1801	※	
		高性能計算	1105		教育工学			1802	※		
		情報セキュリティ	1106		科学社会学・科学技術史		科学社会学・科学技術史	1901			
	人間情報学	認知科学	1201			文化財科学・博物館学	文化財科学・博物館学	2001	A		
		知覚情報処理	1202					B			
		ヒューマンインタフェース・インタラクション	1203		地理学	地理学	2101				
		知能情報学	1204			社会・安全システム科学	社会システム工学・安全システム	2201	A		
		ソフトコンピューティング	1205					B			
		知能ロボティクス	1206		自然災害科学・防災学		2202	A			
		感性情報学	1207				B				
	情報学フロンティア	生命・健康・医療情報学	1301		複合領域	人間医工学	生体医工学・生体材料学	2301	A		
		ウェブ情報学・サービス情報学	1302	A					B		
				B			医用システム	2302			
		図書館情報学・人文社会情報学	1303	A		医療技術評価学	2303				
				B		リハビリテーション科学・福祉工学	2304	A※			
		学習支援システム	1304					B			
	環境学	環境解析学	環境動態解析	1401		健康・スポーツ科学	身体教育学	身体教育学	2401	A	
			放射線・化学物質影響科学	1402	A					B	
					B			スポーツ科学	2402	A※	
		環境影響評価	1403				B				
		環境保全学	環境技術・環境負荷低減	1501		応用健康科学	応用健康科学	2403	A※		
			環境モデリング・保全修復技術	1502					B		
			環境材料・リサイクル	1503			子ども学	子ども学(子ども環境学)	2451		
			環境リスク制御・評価	1504		生体分子科学		生物分子化学	2501		
環境創成学		自然共生システム	1601		脳科学		基盤・社会脳科学	2601	A		
		持続可能システム	1602					B			
	環境政策・環境社会システム	1603		脳計測科学		2602					

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	
人 文 社 会 系	総合 人文 社会	地域研究	地域研究	2701		
		ジェンダー	ジェンダー	2801		
		観光学	観光学	2851		
	人文学	哲学	哲学・倫理学		2901	
			中国哲学・印度哲学・仏教学		2902	※
			宗教学		2903	
			思想史		2904	
		芸術学	美学・芸術諸学		3001	
			美術史		3002	
			芸術一般		3003	
		文学	日本文学		3101	※
			英米・英語圏文学		3102	※
			ヨーロッパ文学		3103	※
			中国文学		3104	
			文学一般		3105	
		言語学	言語学		3201	※
			日本語学		3202	
			英語学		3203	
			日本語教育		3204	
	史学	外国語教育		3205	※	
		史学一般		3301		
		日本史		3302	※	
		アジア史・アフリカ史		3303		
ヨーロッパ史・アメリカ史			3304			
人文地理学	考古学		3305			
	人文地理学		3401			
	文化人類学	文化人類学・民俗学	3501			

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
人 文 社 会 系	社会科学	法学	基礎法学	3601	
			公法学	3602	
			国際法学	3603	
			社会法学	3604	
			刑事法学	3605	
			民事法学	3606	
			新領域法学	3607	
	社会科学	政治学	政治学	3701	
			国際関係論	3702	
	社会科学	経済学	理論経済学	3801	
			経済学説・経済思想	3802	
			経済統計	3803	
			経済政策	3804	
			財政・公共経済	3805	
			金融・ファイナンス	3806	
			経済史	3807	
	社会科学	経営学	経営学	3901	※
			商学	3902	
			会計学	3903	
	社会科学	社会学	社会学	4001	※
			社会福祉学	4002	
	社会科学	心理学	社会心理学	4101	
			教育心理学	4102	
臨床心理学			4103		
実験心理学			4104		
社会科学	教育学	教育学	4201	※	
		教育社会学	4202		
		教科教育学	4203	※	
		特別支援教育	4204		

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
理工系	総合理工	ナノ・マイクロ科学	ナノ構造化学	4301	
			ナノ構造物理	4302	
			ナノ材料化学	4303	
			ナノ材料工学	4304	
			ナノバイオサイエンス	4305	
			ナノマイクロシステム	4306	
		応用物理学	応用物性	4401	
			結晶工学	4402	
			薄膜・表面界面物性	4403	
			光工学・光量子科学	4404	
			プラズマエレクトロニクス	4405	
			応用物理学一般	4406	
	量子ビーム科学	量子ビーム科学	4501		
	計算科学	計算科学	4601		
	数物系科学	数学	代数学	4701	※
			幾何学	4702	※
			解析学基礎	4703	※
			数学解析	4704	
			数学基礎・応用数学	4705	※
		天文学	天文学	4801	
		物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理	4901	※
			物性Ⅰ	4902	
			物性Ⅱ	4903	※
			数理物理・物性基礎	4904	
			原子・分子・量子エレクトロニクス	4905	
			生物物理・化学物理・ソフトマターの物理	4906	
		地球惑星科学	固体地球惑星物理学	5001	
			気象・海洋物理・陸水学	5002	
			超高層物理学	5003	
			地質学	5004	
層位・古生物学			5005		
岩石・鉱物・鉱床学			5006		
地球宇宙化学	5007				
プラズマ科学	プラズマ科学	5101			
化学	基礎化学	物理化学	5201		
		有機化学	5202		
		無機化学	5203		
	複合化学	機能物性化学	5301		
		合成化学	5302		
		高分子化学	5303		
		分析化学	5304		
		生体関連化学	5305		
		グリーン・環境化学	5306		
		エネルギー関連化学	5307		
	材料化学	有機・ハイブリッド材料	5401		
		高分子・繊維材料	5402		
		無機工業材料	5403		
		デバイス関連化学	5404		

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
理工系	工学	機械工学	機械材料・材料力学	5501	
			生産工学・加工学	5502	
			設計工学・機械機能要素・トライボロジー	5503	
			流体工学	5504	
			熱工学	5505	
			機械力学・制御	5506	
			知能機械学・機械システム	5507	
		電気電子工学	電力工学・電力変換・電気機器	5601	
			電子・電気材料工学	5602	
			電子デバイス・電子機器	5603	
			通信・ネットワーク工学	5604	
			計測工学	5605	
			制御・システム工学	5606	
		土木工学	土木材料・施工・建設マネジメント	5701	
	構造工学・地震工学・維持管理工学		5702		
	地盤工学		5703		
	水工学		5704		
	土木計画学・交通工学		5705		
	土木環境システム		5706		
	建築学	建築構造・材料	5801		
		建築環境・設備	5802		
		都市計画・建築計画	5803		
		建築史・意匠	5804		
	材料工学	金属物性・材料	5901		
		無機材料・物性	5902		
		複合材料・表界面工学	5903		
		構造・機能材料	5904		
		材料加工・組織制御工学	5905		
		金属・資源生産工学	5906		
	プロセス・化学工学	化工物性・移動操作・単位操作	6001		
反応工学・プロセスシステム		6002			
触媒・資源化学プロセス		6003			
生物機能・バイオプロセス		6004			
総合工学	航空宇宙工学	6101			
	船舶海洋工学	6102			
	地球・資源システム工学	6103			
	核融合学	6104			
	原子力学	6105			
	エネルギー学	6106			

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
生物系	総合生物	神経科学	神経生理学・神経科学一般	6201	
			神経解剖学・神経病理学	6202	A
			神経化学・神経薬理学	6203	B
		実験動物学	実験動物学	6301	
		腫瘍学	腫瘍生物学	6401	A
			腫瘍診断学	6402	B
			腫瘍治療学	6403	
		ゲノム科学	ゲノム生物学	6501	
			ゲノム医科学	6502	
			システムゲノム科学	6503	
	生物資源保全学	生物資源保全学	6601		
	生物学	生物科学	分子生物学	6701	
			構造生物化学	6702	
			機能生物化学	6703	
			生物物理学	6704	
			細胞生物学	6705	
			発生生物学	6706	
		基礎生物学	植物分子・生理科学	6801	
			形態・構造	6802	
			動物生理・行動	6803	
			遺伝・染色体動態	6804	
			進化生物学	6805	
			生物多様性・分類	6806	
		人類学	自然人類学	6901	
			応用人類学	6902	
	農学	生産環境農学	遺伝育種科学	7001	
			作物生産科学	7002	
			園芸科学	7003	
			植物保護科学	7004	A
		農芸化学	植物栄養学・土壌学	7101	B
			応用微生物学	7102	
			応用生物化学	7103	
			生物有機化学	7104	
食品科学			7105	※	
森林園科学		森林科学	7201		
		木質科学	7202		
水圏応用科学		水圏生産科学	7301	A	
		水圏生命科学	7302	B	
社会経済農学		経営・経済農学	7401		
		社会・開発農学	7402		
農業工学		地域環境工学・計画学	7501		
		農業環境・情報工学	7502	A	

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	
生物系	農学	動物生命科学	動物生産科学	7601	A	
					B	
			獣医学	7602	A	
		境界農学	統合動物科学	7603	B	
			昆虫科学	7701		
			環境農学(含ランドスケープ科学)	7702	A	
		薬学	境界農学	応用分子細胞生物学	7703	B
				化学系薬学	7801	
				物理系薬学	7802	
				生物系薬学	7803	
	薬理系薬学			7804		
	天然資源系薬学			7805		
	基礎医学		創薬化学	7806		
			環境・衛生系薬学	7807		
			医療系薬学	7808	※	
			解剖学一般(含組織学・発生学)	7901	※	
			生理学一般	7902		
			環境生理学(含体力医学・栄養生理学)	7903		
	医歯薬学	基礎医学	薬理学一般	7904		
			医化学一般	7905		
			病態医化学	7906		
			人類遺伝学	7907		
			人体病理学	7908	※	
			実験病理学	7909	※	
		境界医学	寄生虫学(含衛生動物学)	7910		
			細菌学(含真菌学)	7911		
			ウイルス学	7912		
			免疫学	7913		
	社会医学	境界医学	医療社会学	8001		
			応用薬理学	8002		
			病態検査学	8003	※	
			疼痛学	8004		
		社会医学	医学物理学・放射線技術学	8005		
疫学・予防医学			8101	※		
衛生学・公衆衛生学			8102	※		
病院・医療管理学			8103			
法医学	8104					

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考	
生物系	内科系臨床医学		内科学一般(含心身医学)	8201		
			消化器内科学	8202	※	
			循環器内科学	8203	※	
			呼吸器内科学	8204	※	
			腎臓内科学	8205	※	
			神経内科学	8206	※	
			代謝学	8207	※	
			内分泌学	8208		
			血液内科学	8209	※	
			膠原病・アレルギー内科学	8210	※	
			感染症内科学	8211		
			小児科学	8212	※	
			胎児・新生児医学	8213		
			皮膚科学	8214	※	
			精神神経科学	8215	※	
			放射線科学	8216	※	
	医歯薬学	外科系臨床医学		外科学一般	8301	※
				消化器外科学	8302	※
				心臓血管外科学	8303	※
				呼吸器外科学	8304	※
				脳神経外科学	8305	※
				整形外科	8306	※
				麻酔科学	8307	※
				泌尿器科学	8308	※
				産婦人科学	8309	※
				耳鼻咽喉科学	8310	※
				眼科学	8311	※
				小児外科学	8312	
				形成外科学	8313	
				救急医学	8314	
	歯学			形態系基礎歯科学	8401	
				機能系基礎歯科学	8402	
				病態科学系歯学・歯科放射線学	8403	
				保存治療系歯学	8404	
				補綴・理工系歯学	8405	※
				歯科医用工学・再生歯学	8406	
				外科系歯学	8407	※
				矯正・小児系歯学	8408	※
				歯周治療系歯学	8409	
				社会系歯学	8410	※
				看護学		
	臨床看護学	8502	※			
	生涯発達看護学	8503	※			
	高齢看護学	8504	※			
	地域看護学	8505	※			